

10月22日(土) 9:00~10:00

第3会場

部会企画・シンポジウム(放射線部会)
水晶体等価線量限度改正施行対応について
—水晶体被ばく防護に向けた取り組み—

座長：中原 博子 (JCHO 熊本総合病院 診療放射線技師長)
塚寄恵美子 (JCHO 中京病院 診療放射線技師長)

-
- BSP1 水晶体を守るために伝えるべきこと
阿野 匡昭 (JCHO 山梨病院 副診療放射線技師長)
- BSP2 水晶体被ばく線量低減に関する現状と課題
澤本 孝広 (JCHO 金沢病院 診療放射線技師長)
- BSP3 水晶体用線量計の使用経験について
元岡 秀昭 (JCHO 九州病院 主任診療放射線技師)
- BSP4 当院の水晶体被ばく低減に向けての水晶体専用測定バッジの導入経緯について
江崎 浩二 (JCHO 諫早総合病院 副診療放射線技師長)